

平成31年度全国学力・学習状況調査  
直江津中等教育学校の結果について

教科	直江津 中等教育学校	新潟県立 中高一貫教育校	全国（公立中学校・ 中等教育学校）	新潟県（公立中学校・ 中等教育学校）
国語	91.0%	87.3%	72.8%	74.0%
数学	83.0%	76.2%	59.8%	60.0%
英語	76.0%	71.8%	56.0%	55.0%
英語 (話すこと)	50.0%	43.2%	30.8%	

### 1 学力調査の結果について

本校は、県立中高一貫教育校全体・全国の公立中学校・新潟県の公立中学校の平均に比べて、高い正答率である。全ての教科で全国平均をおおむね20ポイント程度上回っている。今年初めて行われた英語の「話すこと」についても、同様の成績であった。また、各教科のすべての問題においても全国平均を大きく超え、下回る問題はなかった。基礎的・基本的な知識・技能が定着しており、さらに習得した知識・技能を活用する能力が育成できているものと受け止めている。

### 2 質問紙調査について

「家の人と学校での出来事について話をしますか」の質問に対して、「している」「どちらかといえば、している」の合計が、全国で76.4%、県内で76.3%のところ本校は93.2%と高い数字である。「先生はわかるまで教えてくださいか」の質問に対して、「当てはまる」が、全国で37.3%、県内で45.2%のところ本校は61.9%である。「学校に行くのは楽しいと思いますか」の質問に対して、「思う」と「やや思う」の合計が、全国で78.9%、県内で84.0%のところ本校は89.8%である。「外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか」の質問に対して、「思う」と「やや思う」の合計が、全国で62.4%、県内で60.7%のところ本校は79.7%と高い数字になっている。「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」の質問に対して、「思う」と「やや思う」の合計が、全国で95.1%、県内で96.6%のところ本校は93.2%とやや低い数字になっている。

### 3 今後の対応について

本校は、家の人との会話も多く、学習意欲の高い生徒が多い。学校も6年間を見通した計画的な教育活動を行っており、その成果があらわれていると考える。しかし、数年前と比べて学力上位層と低学力層の差が開きがみられ、現在は、低学力層への基礎学力の定着、主体的に学習計画を立てることのできる環境づくり、上位層のさらに高い意識啓発を中心に校内の改革を進めている。また、いじめ根絶のために、道徳やHRを利用した道徳教育、人権教育、同和教育の充実、生徒会が主体となっている「いじめゼロスクール」活動を継続的に行っている。